

名誉市民

新居浜市名誉市民は、郷土の社会文化、産業の発展に大きな功績があり、市民が郷土の誇りとしてひとしく尊敬できる人にその称号を贈り、顕彰するものです。平成2年11月3日、3氏が初の新居浜市名誉市民の称号を贈られました。



あおのしげま
青野重馬氏
明治41年7月1日生

昭和22年から新居浜市議会議員（6期）、この間副議長、議長に就任され、市政発展に尽くされた。また、昭和28年より港務局委員（17年間）、昭和27年初代新居浜市教育委員に就任され、奨学資金制度創設基金として高額寄付されるなど、本市の教育の振興と青少年育成に尽くされた。更に昭和50年新居浜商工会議所副会頭、会頭等を歴任されるなど、温厚篤実にして豊かな知性をもって、地方自治、教育及び産業経済の振興に多大の貢献をされた。

- 昭和53年 勲五等双光旭日章を受章
- 平成5年2月9日逝去



おのもとちか
小野基道氏
明治37年2月17日生

昭和27年初代新居浜市教育委員長、昭和35年県教育委員（1期）として戦後混乱期の教育行政確立に尽くされた。昭和46年から文化協会会長（15年間）、また昭和10年以来産業医、学校医及び新居浜市学校保健会会長等、更に昭和31年から新居浜市医師会会長等を歴任されるなど、優れた知性と滋味溢れる人間性をもって、教育文化の振興、地域保健の向上充実等に多大の貢献をされた。

- 昭和51年 勲五等双光旭日章を受章
- 平成6年11月10日逝去



こんどうひろひさ
近藤廣仲氏
明治30年12月1日生

昭和22年角野町長に就任して以来、県議会議員を5期務められ、この間副議長、議長として県政及び市政進展に尽くされた。昭和43年から新居浜商工会議所会頭、愛媛県商工会議所理事、昭和48年新居浜市森林組合長等を歴任され、地元はもとより県下諸産業並びに商工業の発展に尽くされるなど、豊かな識見、高潔な人格をもって地方自治及び産業経済振興等に多大の貢献をされた。

- 昭和47年 勲四等瑞宝章を受章
- 平成10年3月12日逝去

ACCESS GUIDE 新居浜へのアクセス



飛行機

→ 松山空港

- 上海 … 1時間40分
- ソウル … 1時間30分
- 東京 … 1時間20分
- 名古屋 … 1時間
- 大阪 … 50分
- 福岡 … 40分

車

→ 新居浜

- 大阪 … 約4時間30分
- 高松 … 約1時間10分
- 松山 … 約50分
- 高知 … 約1時間10分
- 徳島 … 約1時間40分

鉄道

→ 新居浜

- 東京 … 5時間20分
- 大阪 … 2時間30分
- 岡山 … 1時間30分

